

えんがわ

音楽祭

～ 水の音コンサート ～

奈良県 天川村 洞川温泉

いつか、どこかで見たような懐かしい町並みが、優しい音楽で包まれる。

川のせせらぎや暮れゆく空のグラデーションが相まって、

なんともいえない穏やかな気持ちになります。

深まる秋のひとつき、洞川温泉“えんがわ音楽祭”5回目の開宴です。

2019年

9月28日(土) 奉納コンサート

9月29日(日)

洞川温泉・天河大辨財天社

お問い合わせ

洞川音楽祭実行委員会事務局
(奈良県地域振興部奥大和移住・交流推進室内)
0744-48-3016
〒634-0003 奈良県橿原市常盤町605-5
<http://www.pref.nara.jp/item/212250.htm#moduleid17288>

宿泊のご案内

大峯山洞川温泉観光協会
0747-64-0333
<http://www.dorogawaonsen.jp/>

【出演アーティスト】

伍芳 (ウー・ファン) [中国古箏奏者]

佐藤和哉 [篠笛奏者]

TOKU [ヴォーカリスト&フリューゲルホーンプレイヤー]

山口岩男 [ギタリスト&ウクレレ奏者]

横田美穂 [フルート奏者]

南佳孝 [ヴォーカリスト&ギタリスト]

【オープニングアクト(メインコンサート)】

ScatRaw

【MC】

加美幸伸 [FM COCOLO DJ]

天川村洞川は奈良県の真ん中に位置する豊かな自然に囲まれた山村です。

1300年もの間、

修験道の行者の方々を受け入れ

大峯山への信仰を大切に守っている洞川は

今でも旅館は縁側を解放し、

旅人の疲れを癒し続けています。

「えんがわ音楽祭」は、そんな昔からの

息づかいが残された街並や

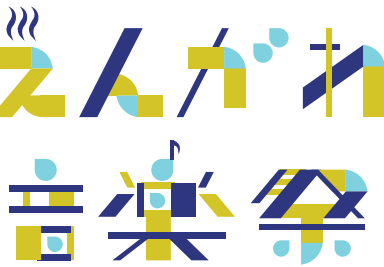
川のせせらぎを背景に開催されます。

ゆったりとした時の流れに、

やさしい音色や歌声が響き合うひとときを

お楽しみください。

みなさまのお越しを心からお待ちしています。



9月28日(土)

奉納コンサート

会場／天河大辨財天社

19:00

伍芳
佐藤和哉
TOKU
山口岩男
横田美穂
南佳孝

9月29日(日)

メインコンサート

会場／村立資料館(ギャラリーほのぼの)

14:00～16:00

伍芳
佐藤和哉
TOKU
山口岩男
横田美穂
南佳孝
ScatRaw(オープニングアクト)
MC=加美幸伸

えんがわコンサート

会場／各旅館の縁側

16:30 横田美穂／あたらしや旅館
17:00 山口岩男／宿 花屋徳兵衛
17:30 佐藤和哉／紀の国屋 甚八
19:30 伍芳／旅館 久保治
20:00 TOKU／行者の宿 角甚

大広間コンサート

会場／「観峯荘にしぎ」の大広間

21:00 出演者全員

スケジュールは予告無く変更になる場合がございます。



伍芳(ウー・ファン) [中国古箏奏者]

中国・上海生まれ。9歳より古箏を始め、90年上海音楽学校を首席で卒業し、来日。96年に東芝EMIよりデビュー。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。サクソ奏者KENNY G、南こうせつ、など数々のアーティストと共演。「トップランナー」「微子の部屋」など多数のテレビラジオ番組に出演のほか、元皇太子様、雅子様の前での御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あのひとともに」を発表。同年11月神戸市文化奨励賞を受賞。2019年3月20日に通算14枚目のアルバム「KOTOKOTO FANTASIA～箏等夢絃～」を発売。中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦する一方で、作曲活動にも力を注ぐ。Official Website <http://wufang.com> <http://www.facebook.com/WuFangOfficial>



佐藤和哉 [篠笛奏者・作曲家]

九州は佐賀県唐津市の海辺に生まれる。篠笛奏者として国内外で活動。2012年 国宝・楽師寺東塔解体式典「宝珠降臨法要」で献笛。2013年 自身作曲の「さくら色のフルツ」が、ゆずの「雨のち晴レルヤ」のモチーフ曲として採用され、NHK朝ドラ「ごちそうさん」主題歌となる。同年、ゆずと共に「NHK紅白歌合戦」に出演。また同作「雨のち晴レルヤ」はレコード大賞 優秀作品賞となる。2016年には、佐賀県嬉野市の市曲「ふるさとの空よ」を制作。「二一世紀ノスタルジア」と評される佐藤和哉の音色は、自分の心と素直に向き合うことで紡ぎだされる。その篠笛の音で唄いあげる「詩のない歌」は、聴く者に懐かしさや温かさ、優しさを感じさせる。オフィシャルサイト <http://www.kazuyasato.com/>



TOKU [ヴォーカリスト&フリューゲルホーンプレイヤー]

2000年アルバム「Everything She Said」でSMEよりデビュー。アルバムはアジアでも各国でもリリースされ、積極的に海外での公演も行っている。また、ジャズの枠を超えた幅広い音楽性から、数々のアーティストのアルバムに作家、プレイヤーとして参加。本籍Jazz住所不定の活動を行っている。オフィシャルサイト<http://toku-jazz.com>



秋田慎治 [ジャズピアニスト]
奈良県出身。1997年に渡米し、中村昭夫、Stanley Turrentine、Hubert Lawsらと共に演奏を重ねる。帰国後はその幅広い音楽性を元にTOKUを始めとする様々なアーティストのサポートをする傍ら、「東京JAZZ2005」他、多数のジャズ・フェス等に参加。現在放送中のレギュラーラジオ番組「GINZA JAZZzzzz supported by 銀座三越」(TOKYO FM)も注目を集めている。オフィシャルサイト <http://www.shinjiakita.com>



山口岩男 [ギタリスト&ウクレレ奏者]

山形県生まれ。1989年シンガー・ソングライターとしてデビュー、以後ギタリスト、ウクレレ奏者として活動。スタジオ・ミュージシャンとしても、SMAP、嵐、森山直太朗、ケツメイシなど多数のレコーディング・コンサートに参加。2008年にはNHK教育テレビ「趣味悠々」でウクレレ講師を務める。2017年5月インストゥメンタル・ギタリストとして初のアルバム「Slow Music」Iwano's Hawaiian Collection 1」がハワイにて第40回ナ・ホク・ハノ・ノ・アワードのインターナショナル・アルバム部門にノミネート。2018年4月には、12年間に渡るうつ病と、精神薬依存からの回復を描いた著書「うつ病」が僕のアイデンティティだった～薬物依存というドロ沼からの生還 (ユサプル) を出版し、話題となる。同年7月にリリースした山形県保存ソング「かえすのなごさはえずはへて」が山形県内で大ヒット、最近はシンガー・ソングライターとしての活動がメインとなっている。



横田美穂 [フルート奏者]

まるで歌うたいのようなフルートの音楽を奏するフルーティスト。親しみやすいMC、ラジオでのトークも好評。これまでに5枚のオリジナルアルバムをリリース。その楽曲はテレビ等、多数のメディアで使われている。2016年4月よりニッポン放送「魔法のラジオ」(毎週・日・5:06～)にてパーソナリティを務め、テーマソング・音楽を担当する音楽ユニット「オトのハコブネ」を結成し、コンサートを全国で展開。ニッポン放送チャリティーミュージックソン2018出演。2019年クレアこうのすにて10周年記念コンサート。6月17日オトのハコブネ記念日2回目は、フジテレビ球体展望室にてコンサートを開催。フルートの音色を中心に様々な楽器の音色とのアンサンブルで、フルート音楽の新たな可能性を追求している。えんがわ音楽祭5回目の今年は、チェリスト櫻井慶喜、ピアニスト佐々木祐子と共に共演。オフィシャルサイト <http://www.miho-yokota.net/>



南佳孝 [ヴォーカリスト&ギタリスト]

東京都大田区出身 シンガー・ソングライター 1973年に松本隆プロデュースによるアルバム「摩天楼のヒロイン」でデビュー。1979年に発売された「モンロー・ウォーク」を掘りひろみが「セクシー・ユー」のタイトルでカバーして大ヒット。1981年 片岡義男の小説が原作の映画「スローなプギにしてくれ」の主題曲を歌い、印象的な歌いだしてヒットとなり、1991年にホンダのイメージソングとなる。2017年5月10日、杉山清貴とライブで競演したことをきっかけに、カバー曲と書き下ろし3曲の全10曲を収録したコラボアルバム「南佳孝&杉山清貴「Nostalgia」」を発売。同12月1日アナログ専門T-ANNEXレーベルよりアナログ盤「EVERYTIME WE SAY GOODBYE」発売する。2018年1月24日にシングル「ニュアンス」を発売。作詞:来生えつこ、作曲:南佳孝、アレンジに井上鑑のコンビ作。NHKラジオ深夜便「2018年1～3月深夜便のうた」で放送される。そして、デビュー45周年に待望のオリジナルアルバム「Dear My Generation」を2018年9月26日に発売。ライブ活動のほか、楽曲提供、CMソングやナレーションも行う。南佳孝公式ホームページ <http://www.minamiyoshitaka.com>



ScatRaw

カミーニョ(DJ,Vocal)、マホーニャ(Vocal) カミーニョ(ラジオDJ・加美幸伸)とマホーニャ(歌手・古川真穂)を中心に、スキットの美しさ、さらに心地よさや癒やしさをクールかつユニークに伝える幕間(まぐあい)寸劇ボサノバ座。2015年5月にデビューシングル「どさくさまぎらの恋」をリリース。公演ごとに演奏スタイルを変え、想定外のステージを披露。

加美幸伸 [FM COCOLO DJ]

1964年9月26日生。ラジオDJ歴27年。現在はFM COCOLOにて「The Magnificent Friday」「Vintage Hits Parade」「Saturday Magnificent Camp」の3番組を担当。ミュージシャンへの熱いインタビューには定評がある。幕間寸劇ボサノバ座「ScatRaw」の座長として、また自身も「加美ラジオ」として朗読、芝居、トークショウなど自主企画をプロデュース。またプロレスなどを中心にスポーツ分野での活動も多数。

